

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：防災費 目：消防指導費

事業名【新】消防学校教育環境改善事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 消防学校 管理調整係 電話番号：0586-89-3226

E-mail：c21201@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 17,214 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	17,214	0	0	0	0	0	0	0	17,214
決定額	17,214	0	0	0	0	0	0	15,400	1,814

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

- ・屋内訓練場照明及び屋外訓練場ナイター照明には、水銀灯が使われている。
- ・水銀灯は既に生産が中止されており、販売店の在庫が無くなれば電球の交換はできなくなる。
- ・そのため、照明器具をLED化するものである。

(2) 事業内容

- ・屋内訓練場照明LED化工事 8,137千円 (工事請負費)
- ・屋外訓練場ナイター照明LED化工事 9,077千円 (工事請負費)

(3) 県負担・補助率の考え方
消防組織法に基づき、県負担で整備

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	17,214	
合計	17,214	

決定額の考え方

財源については、地域活性化事業債を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

消防学校教育訓練計画において、消防職員教育を定めている。

(2) 後年度の財政負担

電球交換 年20千円程度

(3) 事業主体及びその妥当性

消防学校運営は、消防組織法で都道府県が実施すると定められている。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 水銀灯の生産が既に中止されていることから、教育訓練に支障を出さないためにも、早急に工事を実施したい。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

県内消防力の維持・向上のため、支障なく教育訓練を実施することが重要であり、達成率を示すことができない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <hr/> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	訓練の縮小は県内消防力の低下を招くこととなり、滞ることがあってはならない。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価)	

(今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 施設・設備の老朽化、教育訓練の高度化に対応できる教育訓練場の確保と維持

(次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	